

これだけは覚えよう！重要ポイント

条件① 3辺がそれぞれ等しい (SSS)

条件② 2辺とその間の角が等しい (SAS)

条件③ 1辺とその両端の角が等しい (ASA)

Q. 合同とは？ 形も大きさも完全に同じ図形のこと。三角形は3つの条件のどれかを満たせば合同。

① 3辺が等しい(SSS)

条件

3つの辺の長さがすべて等しければ合同。最も基本的な条件。

$$AB = DE, BC = EF, CA = FD$$

② 2辺夾角(SAS)

条件

2つの辺とその「間の角」が等しければ合同。間以外の角は×。

$$AB = DE, \angle B = \angle E, BC = EF$$

③ 1辺両端角(ASA)

条件

1つの辺とその「両端の角」が等しければ合同。

$$\angle A = \angle D, AB = DE, \angle B = \angle E$$

④ 証明での使い方

応用

「仮定から等しいもの3つを探す→条件に当てはめる」の流れ。

$$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 2辺と1角で合同と判断

✖

2辺と間でない角

○

2辺とその間の角

「間の角」でないと合同とは限らない。位置に注意。

⚠️ 条件の名前を覚えな

✖

なんとなく等しい

○

条件名を明記する

証明では「○○の条件より」と書くのがルール。

最終確認チェックリスト

- 3つの合同条件を全て言えるか？
- 「間の角」の意味を理解しているか？
- 証明の書き方を知っているか？